



第2章



競技候補施設の整理及び整備費用等の検討



〈1〉 競技別:情報整理に関する検証の考え方について

(改修と仮設の考え方、特殊競技の考え方)

競技別:情報整理に関する検証の考え方について(改修と仮設の考え方、特殊競技の考え方)

一般競技施設の考え方

特殊競技施設以外の競技施設

特殊競技候補施設の考え方

県内に国民スポーツ大会施設基準を満たす施設がなく、国スポ及びリハーサル大会開催に合わせて「常設」または「仮設」により整備する競技施設

新設/改修/仮設/既設について

新設・・・新たに常設の競技施設を整備するもの

改修・・・既存の競技施設を改修するもの(通常の維持修繕を行うものを含まない)

仮設・・・国スポに合わせて臨時的に競技施設を整備するもの(競技施設基準に基づき協議に直接必要な部分を仮設するものに限る)

既設・・・既存の競技施設をそのまま使用するもの(通常の維持修繕を行うものを含む)

上記の整理に基づき、整備費用の検討を行う。

なお次ページ以降の改修内容および整備費用については、国スポの施設基準を満たすために必要となる改修費用を先催県や類似の事例から算出したものであり、施設の老朽化に伴う改修費用は考慮していない。



〈2〉 競技別各施設の改修内容及び整備費用整理表

競技別各施設の改修内容及び整備費用整理表①

		競技施設		施設調査報告		
競技番号	競技名	所在市町村	施設名	改修内容	整備費用	
1-①	水泳	那覇市	奥武山公園 奥武山水泳 プール	水温調整を可能とするため、屋外プールへの屋根設置や水温管理設備の導入を検討する。	約100億 (他施設事例)	
		沖縄市	沖縄県総合運動公園 水泳プール	基準に適合していない部分が多いため、 建て替えを検討。		
1-②	飛び込み	那覇市	奥武山公園 奥武山水泳 プール	水温調整を可能とするため、屋外プールへの屋根設置や水温管理設備の導入を検討する。		
		沖縄市	沖縄県総合運動公園 水泳プール	基準に適合していない部分が多いため、 建て替えを検討。		
1-③	アーティスティック スイミング	那覇市	奥武山公園 奥武山水泳 プール	水温調整を可能とするため、屋外プールへの屋根設置や水温管理設備の導入を検討する。		
		沖縄市	沖縄県総合運動公園 水泳プール	基準に適合していない部分が多いため、 建て替えを検討。		
1-④	水球	那覇市	奥武山公園 奥武山水泳 プール	水温調整を可能とするため、屋外プールへの屋根設置や水温管理設備の導入を検討する。		
		沖縄市	沖縄県総合運動公園 水泳プール	基準に適合していない部分が多いため、 建て替えを検討。		
1-⑤	オープンウォーター スイミング	西原町	西原キラキラビーチ	特殊競技候補としての仮設整備を検討。 (仮設整備項目)実施設計、栈橋設置・コース整備・仮設トイレ 設置等		約1.9億 (先催県事例)

競技別各施設の改修内容及び整備費用整理表②

		競技施設		施設調査報告	
競技番号	競技名	所在市町村	施設名	改修内容	整備費用
2	ローイング	大宜味村	大宜味村塩屋湾	特殊競技候補としての仮設整備を検討。 (仮設整備項目)競技場所の仮設整備	約2.1億 (先催県事例)
3	セーリング	与那原町	与那原マリーナ (南隣りの空地)	特殊競技候補としての仮設整備を検討。 (整備項目)事前調査、測量、浚渫工事、競技運営棟・計測部・競艇部設置工事、スロープ改修・棧橋改修、防舷材設置・波返調整工事・ウィンドサーフィン設置工事	約17億 (先催県事例)
		大宜味村	大宜味村塩屋湾		
4	カヌー (スプリント) ※SR,WWIは 県外想定	宜野座村	宜野座村漢那ダム	特殊競技候補としての仮設整備を検討。 (仮設整備項目)測量、基本設計、実施設計、リハーサル大会および本大会会場設営 (コース、審判台、棧橋、スリット板等)	約3.7億 (先催県事例)
		大宜味村	大宜味村塩屋湾		
		豊見城市 ～糸満市	豊見城市豊崎と 糸満市西崎にまたがる海域		
5	ボウリング	那覇市	サラダボウル	—	—
6	陸上競技	沖縄市	沖縄県総合運動公園 陸上競技場 タピック県総ひやごんスタジアム	先催県実績から弾力的な運用を想定。 ※別途、施設の改修は必要。	—
		宜野座村	宜野座村陸上競技場	陸連公認の競技を実施できない為、全面改修を検討。	約100億 (他施設事例)
		中城村	中城村の 高速道路近くの原野	施設が無いため新設を検討。	約100億 (他施設事例)
			(※新設希望) 投擲競技場	—	—
		国頭村	かいぎんフィールド国頭 (国頭陸上競技場)	陸連公認の競技を実施できない為、全面改修を検討。	約100億 (他施設事例)

競技別各施設の改修内容及び整備費用整理表③

競技		競技施設		施設調査報告	
競技番号	競技名	所在市町村	施設名	改修内容	整備費用
7	サッカー	沖縄市	沖縄県総合運動公園 蹴球場	天然芝への改修を検討。	約2億 (他施設事例)
		うるま市	具志川多種目球技場	周辺敷地がないと思われる為、改修不可 得点板の設置を検討。	約100万～2500万 (他施設事例)
		金武町	金武町 フットボールセンター	得点板の設置を検討。	約100万～2500万 (他施設事例)
		金武町	金武町陸上競技場	得点板の設置を検討。	約100万～2500万 (他施設事例)
		本部町	本部町運動公園	陸上競技場で実施の場合は余白スペースの緩和有 得点板の設置を検討。	約100万～2500万 (他施設事例)
		名護市	21世紀の森公園 サッカー・ラグビー場	—	—
		西原町	西原町民 陸上競技場	—	—
		浦添市	浦添市陸上競技場 ANA FIELD 浦添	※R9年度の供用開始に向け、現在実施設計中。	—
		南城市	南城市陸上競技場	—	—
		八重瀬町	東風平運動公園 サッカー場	—	—
		八重瀬町	具志頭サッカー場	得点板の設置を検討。	約100万～2500万 (他施設事例)
		南風原町	黄金森公園 陸上競技場	—	—
		石垣市	サッカーパークあかま	得点板の設置を検討。	約100万～2500万 (他施設事例)

競技別各施設の改修内容及び整備費用整理表④

競技		競技施設		施設調査報告	
競技番号	競技名	所在市町村	施設名	改修内容	整備費用
8	テニス	沖縄市	沖縄県総合運動公園 庭球場	照明の改修を検討。 並列コートの間隔については改修不可	約6,000万～ (他施設事例)
		那覇市	奥武山公園 奥武山庭球場	照明の改修を検討。	約6,000万～ (他施設事例)
		那覇市	那覇市漫湖市民 庭球場	照明の改修を検討。 並列コートの間隔については改修不可	約6,000万～ (他施設事例)
		名護市	21世紀の森公園 市営庭球場	全天候型への改修を検討。 並列コートの間隔については改修不可	約1,000万～ (他施設事例)
		北谷町	Agre(アグレ)テニスコート北谷 (北谷公園庭球場)	照明の改修を検討。	約6,000万～ (他施設事例)
		八重瀬町	東風平運動公園 テニス場	全天候型への改修を検討。 照明の改修を検討。	約7,000万～ (他施設事例)
9	ホッケー	今帰仁村	今帰仁村 総合運動公園 芝グラウンド ホッケー場	人工芝の貼替を検討。 防球フェンスの設置改修を検討。	約1.7億～ (他施設事例)
		今帰仁村	村営グラウンド	防球フェンスの設置改修を検討。	約4,000万～ (他施設事例)
		今帰仁村	県立北山高等学校 グラウンド	対象外	
10	ボクシング	沖縄市	沖縄市コザ運動公園 沖縄市体育館	—	—
		宮古島市	宮古島市中央運動公園 総合体育館	—	—

競技別各施設の改修内容及び整備費用整理表⑤

競技		競技施設		施設調査報告		
競技番号	競技名	所在市町村	施設名	改修内容	整備費用	
11	バレーボール	豊見城市	豊見城市民体育館 メインアリーナ	—	—	
		那覇市	那覇市民体育館 メインアリーナ	—	—	
		那覇市	奥武山公園 沖縄県立武道館アリーナ	—	—	
		沖縄市	沖縄市コザ運動公園 沖縄市体育館	—	—	
		本部町	本部町民体育館	—	—	
		名護市	21世紀の森公園 体育館アリーナ	—	—	
		西原町	西原町民体育館	—	—	
		浦添市	浦添市民体育館 ANA ARENA浦添	※現在建設中のため不明		—
		南城市	南城市玉城総合体育館	ネット支柱の設置位置の改修		約200万～ (他施設事例)
		宮古島市	宮古島市中央運動公園 総合体育館	—	—	
		石垣市	石垣市中央運動公園 総合体育館メインアリーナ	—	—	
		豊見城市 (ビーチバレー)	豊崎ちゅらSUNビーチ (ビーチバレー用4面)	特殊競技候補としての仮設整備を検討。 (仮設整備項目)競技場所の仮設整備		約4800万 (先催事例)
		西原町 (ビーチバレー)	西原 きらきらビーチ			

競技別各施設の改修内容及び整備費用整理表⑥

競技		競技施設		施設調査報告	
競技番号	競技名	所在市町村	施設名	改修内容	整備費用
12	体操競技、トランポリン	沖縄市	沖縄県総合運動公園 体育館メインアリーナ	—	—
12	新体操、	沖縄市	沖縄市コザ運動公園 沖縄市体育館	照明の改修を検討。	約6,000万～ (他施設事例)
12	体操競技、 新体操、 トランポリン	うるま市	うるま市総合体育館 (アリーナ)	※現在設計中のため不明	—
		うるま市	うるま市具志川ドーム	—	—
13	バスケット ボール	沖縄市	沖縄アリーナ	—	—
		沖縄市	沖縄市コザ運動公園 沖縄市体育館	—	—
		宜野湾市	宜野湾市立体育館	—	—
		那覇市	那覇市民体育館 メインアリーナ	—	—
		宜野座村	宜野座アリーナ (宜野座村総合体育館)	—	—
		中城村	中城村民体育館	—	—
		北中城村	北中城村民体育館	—	—
		うるま市	うるま市総合体育館 (アリーナ)	—	—
		豊見城市	豊見城市民体育館 メインアリーナ	—	—

競技別各施設の改修内容及び整備費用整理表⑦

競技		競技施設		施設調査報告	
競技番号	競技名	所在市町村	施設名	改修内容	整備費用
13	バスケットボール	本部町	本部町民体育館	—	—
		名護市	21世紀の森公園 体育館アリーナ	—	—
		西原町	西原町民体育館	—	—
		浦添市	浦添市民体育館 ANA ARENA浦添	—	—
		南城市	南城市玉城総合体育館	—	—
		宮古島市	宮古島市中央運動公園 総合体育館	—	—
		石垣市	石垣市中央運動公園 総合体育館メインアリーナ	—	—
14	レスリング	那覇市	奥武山公園 沖縄県立武道館アリーナ	—	—
		那覇市	那覇市民体育館 メインアリーナ	—	—
		豊見城市	豊見城市民体育館 メインアリーナ	—	—
		宜野湾市	宜野湾市立体育館	—	—
		本部町	本部町民体育館	—	—

競技別各施設の改修内容及び整備費用整理表⑧

競技		競技施設		施設調査報告	
競技番号	競技名	所在市町村	施設名	改修内容	整備費用
15	ウェイトリフティング	糸満市	糸満市西崎総合体育館 メインアリーナ	—	—
		八重瀬町	具志頭社会体育館	—	—
16	ハンドボール	浦添市	浦添市民体育館 ANA ARENA浦添	—	—
		豊見城市	豊見城市民体育館 メインアリーナ	—	—
		八重瀬町	東風平運動公園 体育館	—	—
		沖縄市	沖縄県総合運動公園 体育館メインアリーナ	—	—
		名護市	21世紀の森公園 体育館アリーナ	—	—
		八重瀬町	具志頭社会体育館	—	—
17	ロードレース	国頭村 大宜味村 東村	県北部の国道及び県道	特殊競技候補としての仮設整備を検討。 (整備項目)競技場所の仮設整備	約3000万 (先催県事例)
		国頭村	道の駅ゆいゆい国頭		
		国頭村	国頭村奥間小学校体育館		
	自転車 (トラック)	沖縄市	沖縄県総合運動公園 自転車競技場	表層の改修等	約1.7億 (他施設事例)

競技別各施設の改修内容及び整備費用整理表⑨

競技		競技施設		施設調査報告	
競技番号	競技名	所在市町村	施設名	改修内容	整備費用
18	ソフトテニス	沖縄市	沖縄県総合運動公園 庭球場	—	—
		那覇市	奥武山公園 奥武山庭球場	—	—
		那覇市	那覇市漫湖市民 庭球場	—	—
		名護市	21世紀の森公園 市営庭球場	規定のアウトコートには改修不可 コート及びアウトコートのサーフェスの改修は検討	約1000万～ (他施設事例)
		沖縄市	沖縄市庭球場	—	—
		北谷町	Agre(アグレ)テニスコート北谷 (北谷公園庭球場)	—	—
		八重瀬町	東風平運動公園 テニス場	—	—
19	卓球	那覇市	那覇市民体育館 メインアリーナ	—	—
		沖縄市	沖縄市体育館	—	—
		沖縄市	沖縄県総合運動公園 体育館メインアリーナ	照明の改修を検討。	約2000万～ (他施設事例)
		本部町	本部町民体育館	—	—

競技別各施設の改修内容及び整備費用整理表⑩

競技		競技施設		施設調査報告	
競技番号	競技名	所在市町村	施設名	改修内容	整備費用
19	卓球	うるま市	うるま市総合体育館 (アリーナ)	—	—
		西原町	西原町民体育館	—	—
		浦添市	浦添市民体育館 ANA ARENA浦添	照明の改修を検討。 ※現在の体育館の場合となり、新アリーナについては要確認	約2000万～ (他施設事例)
		豊見城市	豊見城市民体育館 メインアリーナ	—	—
		宮古島市	宮古島市中央運動公園 総合体育館	—	—
		石垣市	石垣市中央運動公園 総合体育館メインアリーナ	—	—
20	軟式野球競技	那覇市	沖縄セルラースタジアム那覇 (那覇市営奥武山野球場)	—	—
		沖縄市	コザしんきんスタジアム (沖縄市野球場)	—	—
		糸満市	糸満市西崎球場	—	—
		宜野湾市	ユニオンですからスタジアム宜野湾 (宜野湾市立野球場)	ナイター照明の設置を検討。	約1億～ (他施設事例)
		宜野座村	バイトするならエントリー 宜野座スタジアム(宜野座村野球場)	—	—
		嘉手納町	嘉手納野球場	—	—
		名護市	21世紀の森タピックスタジアム名護 (名護市営球場)	—	—
		金武町	金武町ベースボール スタジアム	—	—
		石垣市	ロートスタジアム石垣 (石垣市中央運動公園野球場)	ナイター照明の設置を検討。	約1億～ (他施設事例)

競技別各施設の改修内容及び整備費用整理表①

競技		競技施設		施設調査報告	
競技番号	競技名	所在市町村	施設名	改修内容	整備費用
20	軟式野球競技	浦添市	浦添市民球場 ANA BALL PARK浦添	—	—
		南城市	南城市営新開球場	ナイター照明等の改修を検討。	約1億～ (他施設事例)
		八重瀬町	東風平運動公園 野球場	—	—
21	相撲	うるま市	うるま市具志川ドーム	—	—
		浦添市	浦添市相撲場 ANAどすこいパーク浦添	—	—
22	馬術競技	福岡県古賀市	福岡県馬術競技場	※県外施設を想定。	—
23	フェンシング	豊見城市	豊見城市民体育館 メインアリーナ	—	—
		那覇市	那覇市民体育館 メインアリーナ	—	—
24	柔道競技	那覇市	奥武山公園 沖縄県立武道館アリーナ	—	—

競技別各施設の改修内容及び整備費用整理表⑫

競技		競技施設		施設調査報告	
競技番号	競技名	所在市町村	施設名	改修内容	整備費用
25	ソフトボール	嘉手納町	兼久海浜公園 嘉手納町ソフトボール場	—	—
		嘉手納町	兼久海浜公園 嘉手納町総合運動場	—	—
		読谷村	読谷村運動広場	—	—
		読谷村	ゆんたんざソフトボール場	—	—
		豊見城市	瀬長島野球場	—	—
		恩納村	ONNA赤間ボール・パーク (野球場)	—	—
		沖縄市	コザしんきんスタジアム (沖縄市野球場)	—	—
		読谷村	オキハム読谷平和の森球場	—	—
		読谷村	読谷村多目的広場	—	—
		浦添市	浦添市民球場 ANA BALL PARK浦添	—	—

競技別各施設の改修内容及び整備費用整理表⑬

競技		競技施設		施設調査報告	
競技番号	競技名	所在市町村	施設名	改修内容	整備費用
26	バドミントン	那覇市	那覇市民体育館 メインアリーナ	照明の改修を検討。	約2000万～ (他施設事例)
		糸満市	糸満市西崎総合体育館 メインアリーナ	—	—
		本部町	本部町民体育館	照明の改修を検討。	約2000万～ (他施設事例)
		うるま市	うるま市総合体育館 (アリーナ)	—	—
		西原町	西原町民体育館	—	—
		浦添市	浦添市民体育館 ANA ARENA浦添	照明の改修を検討。	約2000万～ (他施設事例)
		豊見城市	豊見城市民体育館 メインアリーナ	—	—
		宮古島市	宮古島市中央運動公園 総合体育館	—	—
27	弓道	那覇市	奥武山公園 奥武山弓道場	屋根の設置を検討。	約800万～ (他施設事例)
28	ライフル 射撃競技	南城市(AR/SB) (BR/BP)	沖縄県ライフル射撃場 (増設希望)	電子標的等の追加設置	約7000万～ (他施設事例)
		南城市(BR/BP)	沖縄県ライフル射撃場 (増設希望)		
		沖縄県/ うるま市(CP会場)	沖縄県警察学校射撃場	電子標的等の追加設置	約1200万～ (他施設事例)

競技別各施設の改修内容及び整備費用整理表⑭

競技		競技施設		施設調査報告	
競技番号	競技名	所在市町村	施設名	改修内容	整備費用
29	剣道	那覇市	奥武山公園 沖縄県立武道館アリーナ	—	—
		那覇市	那覇市民体育館 メインアリーナ	—	—
		浦添市	浦添市民体育館 ANA ARENA浦添	照明の改修を検討。	約2000万～ (他施設事例)
		豊見城市	豊見城市民体育館 メインアリーナ	—	—
		宮古島市	宮古島市中央運動公園 総合体育館	—	—
30	ラグビーフット ボール	沖縄市	沖縄県総合運動公園 蹴球場	—	—
		沖縄市	沖縄県総合運動公園 陸上競技場 タピック県総ひやごんスタジアム	会場候補から除外	
		名護市	21世紀の森公園 サッカー・ラグビー場	—	—
		読谷村	ZANPAプレミアム残波岬 ボールパーク	—	—
		浦添市	浦添市陸上競技場 ANA FIELD 浦添	—	—
		南風原町	黄金森公園 陸上競技場	—	—

競技別各施設の改修内容及び整備費用整理表⑮

競技		競技施設		施設調査報告	
競技番号	競技名	所在市町村	施設名	改修内容	整備費用
31	アーチェリー	宜野湾市	宜野湾海浜公園 多目的広場	特殊競技候補としての仮設整備を検討。 (整備項目)実施設計、リハーサル大会及び本大会会場設営(防護柵)	約4200万 (先催県事例)
		石垣市	サッカーパークあなかま		
		宜野湾市	宜野湾市市民広場	会場候補から除外	
32	空手道	那覇市	奥武山公園 沖縄県立武道館 アリーナ	—	—
		豊見城市	沖縄空手会館	—	—
		浦添市	浦添市民体育館 ANA ARENA浦添	—	—
33	銃剣道	那覇市	奥武山公園 沖縄県立武道館 アリーナ	—	—
		那覇市	那覇市民体育館 メインアリーナ	—	—
		与那原町	与那原町 観光交流施設	—	—
34	クレー射撃 (トラップ・スキート)		(該当施設なし)	—	—

競技別各施設の改修内容及び整備費用整理表⑩

競技		競技施設		施設調査報告	
競技番号	競技名	所在市町村	施設名	改修内容	整備費用
35	なぎなた	那覇市	奥武山公園 沖縄県立武道館 アリーナ	—	—
		浦添市	浦添市民体育館 ANA ARENA浦添	—	—
		与那原町	与那原町 観光交流施設	—	—
36	スポーツ クライミング	宜野湾市	沖縄コンベンションセンター展示棟	特殊競技候補としての仮設整備を検討。 (整備項目)競技場所の仮設整備	約2.8億 (先催県事例)
		県内	未定(屋外で実施する場合)	特殊競技候補としての仮設整備を検討。 (整備項目)競技場所の仮設整備	約7.4億 (先催県事例)
37	ゴルフ	南城市	琉球ゴルフ倶楽部	※県内に基準を満たす施設が無い ため、複数会場での開催を想定。 (先催県も同様の対応)	—
		恩納村	PGMゴルフリゾート沖縄	※県内に基準を満たす施設が無い ため、複数会場での開催を想定。 (先催県も同様の対応)	—
		名護市	かねひで喜瀬 カントリークラブ	※県内に基準を満たす施設が無い ため、複数会場での開催を想定。 (先催県も同様の対応)	—
38	トライアスロン	うるま市	あやはしロードパーク	特殊競技候補としての仮設整備を検討。 (整備項目)競技場所の仮設整備	約6500万 (先催県事例)
		石垣市	石垣島		
		金武町	町内公道等		



〈3〉競技別意向調査の結果・現状・不足要素整理表

① 市町村及び競技団体への競技会場意向調査の結果の整理

1.水泳

所在地	施設名	国スポ開催施設基準を満たすために修繕、改修が必要な内容等 ★競技団体回答 ☆市町村回答	その他、競技を開催するにあたり、課題となっている点 (想定される点含む) ★競技団体回答 ☆市町村回答
那覇市	奥武山公園 奥武山水泳 プール	★屋内化	★50m公認プールが奥武山水泳プールのみである。 ★奥武山の屋内化は難しいとあるが屋外のため炎天下および天候にも左右されるのが懸念事項である。 ★公認プールの新設又は県総合水泳プール50mの屋内化改築の検討願います。
沖縄市	沖縄県総合運動公園 水泳プール	★屋内化	★公認プールの新設又は県総合水泳プール50mの屋内化改築の検討願います。

② 主会場及び競技候補施設の現状整理

所在地	施設名	構造・表層	縦 (m)	横 (m)	天井高 (m)	面数等	照度 (ルクス)	観客席数 (固定席)
那覇市	奥武山公園 奥武山水泳 プール	鉄筋コンクリート造 地上3階	屋外50m×8レーン、 屋内25m×6レーン、 屋外飛び込み(1m・3m・5m・7.5m・10m) 25mプール(6コース):水深1.35m又は1.50m プールフロア設置部分(内1コース) 水深:0.95m~1.10m 50mプール(8コース):水深:2m~2.15m 飛び込みプール:水深5m			—	観客席1063席、 車イス席6席	
沖縄市	沖縄県総合運動公園 水泳プール	鉄筋コンクリート造	25mプール(日本水泳連盟公認)(25m×13m) 水深 1.4m~1.2m 競泳6コース(屋根閉閉式) 50mプール(日本水泳連盟公認)(50m×23m) 水深 1.8m~1.4m 競泳9コース			—	—	

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

1-①.水泳:競泳

施設基準	那覇市	沖縄市
国スポ開催施設基準	奥武山公園 奥武山水泳プール	沖縄県総合運動公園 水泳プール
■日本水泳連盟公認のプール 1. 競泳用50mプール(隣接して25mの補助プール)	○	×
1)長さ50.02m(タッチ板を両端壁に設置する場合)	○	×
2)幅17.90m以上	○	×
3)水深1.35m以上	○	○
4)水温25℃～28℃	×	×
5)コース数・コース幅7コース以上、コース幅は1コース2.50m	○	×
6)プール両端の余裕0.20m以上で休息だなの幅以上	○	×
7)自動審判計時装置A級またはAA級を常設しなければならない。	○	×
8)練習施設/ 事情の許す限り50mプールを併設することとし、設置できないときは25mプールでも可とする。	○	×
ただし競技者が容易に利用できる練習施設が近隣にある場合は、これにかえることができる。	—	×

所在地	施設名	Evidence
那覇市	奥武山水泳プール	水温調整を可能とするため、屋外プールへの屋根設置や水温管理設備を導入を検討する。
沖縄市	沖縄県総合運動公園 水泳プール	多くの基準を満たしていないため、建替を検討。 整備費の概算:他施設の整備事例で約100億程度(仕様により変動)

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

1-②.飛び込み

施設基準	那覇市	沖縄市
国スポ開催施設基準	奥武山公園 奥武山水泳プール	沖縄県総合運動公園 水泳プール
■日本水泳連盟公認のプール 2. 飛び込み、アーティスティックスイミング用プール (飛び込み用の10m固定台と、3m飛板を備えていること)”	○	×
1)飛板1m、3m各2基	○	×
2)飛込台5m、7.5m、10m各1基	○	×
3)水深10m飛込台の基線上の水深4.50m	○	×
4)水温26℃以上	×	×
5)プールの方向屋外プールの場合にあっては、飛板及び飛込台は北向きに設置されることが望ましい。	×	×
6)波立て装置競技者の水面確認を容易にするために、飛込施設の下に水面攪拌装置を設置しなければならない。	○	×
7)練習施設1m飛板…競技用とは別に2基	○	×
飛込練習台…飛込台と異なる側に助走及び踏切の練習用として、最低1基	○	×

所在地	施設名	Evidence
那覇市	奥武山水泳プール	水温調整を可能とするため、屋外プールへの屋根設置や水温管理設備を導入を検討する。
沖縄市	沖縄県総合運動公園 水泳プール	多くの基準を満たしていないため、建替を検討。 整備費の概算:他施設の整備事例で約100億程度(仕様により変動)

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

1-③.アーティスティックスイミング

施設基準	那覇市	沖縄市
国スポ開催施設基準	奥武山公園 奥武山水泳プール	沖縄県総合運動公園 水泳プール
■フィギュア・ゾーン	—	—
1)競技区域10.0m×3.0mの長方形の区域を2カ所設けなければならない。	○	×
2)水深ゾーンのうち、一方は水深3.0m以上、他方は水深2.5m以上でなければならない。	○	×
3)水温26℃以上28℃以下。	×	×
4)設置要領等【図1】に示す。	—	×
5)プールの水水底まではっきり見えるよう透明でなければならない。	○	×
■ルーティン・ゾーン	—	—
2)競技区域最低12.0m×25mの長方形区域としそのゾーン内に一辺12.0mの正方形の区域を設ける。	—	×
2)水深2.0m以上。ただし、一辺12.0mの正方形の区域の水深は3.0m以上とする。	○	×
3)水温26℃以上28℃以下。	×	×
4)設置要領等【図2】に示す。	—	×
5)プールの水底まではっきり見えるよう透明でなければならない。	○	×

所在地	施設名	Evidence
那覇市	奥武山水泳プール	水温調整を可能とするため、屋外プールへの屋根設置や水温管理設備を導入を検討する。
沖縄市	沖縄県総合運動公園 水泳プール	多くの基準を満たしていないため、建替を検討。 整備費の概算:他施設の整備事例で約100億程度(仕様により変動)

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

1-④.水球

施設基準	那覇市	沖縄市
国スポ開催施設基準	奥武山公園 奥武山水泳プール	沖縄県総合運動公園 水泳プール
■日本水泳連盟公認のプール 3. 水球用プール	○	×
1)競技エリア長辺:男子33.3m(ゴールライン間30.0m)短辺:男女20.0m	○	×
2)水深2.00m以上とする。	○	×
3)水温25℃以上27℃以下。	×	×
4)バウンダリーラインゴールラインの後方(外側)0.30mの位置に設置するものとする。	○	×
5)ゴールライン各ゴールラインとプール壁との距離は、1.66m以上とする。	○	×
6)設置要領【別図2】に示す。	—	×
※旧規則のもとで公認又は認定を受けたプール	○	×
平成22年3月以前に公認又は認定を受けたプールについては、当分の間、当該プールの公認又は認定時に適用した規則に合致する限り、この規則に基づく公認又は認定を受けたものとみなす。	—	×
上記、1(競泳用50mプール)、2(飛び込み、アーティスティックスイミング用プール)、3(水球用プール)は至近距離にある異なった会場であることが望ましい	○	×

所在地	施設名	Evidence
那覇市	奥武山水泳プール	水温調整を可能とするため、屋外プールへの屋根設置や水温管理設備を導入を検討する。
沖縄市	沖縄県総合運動公園 水泳プール	多くの基準を満たしていないため、建替を検討。 整備費の概算:他施設の整備事例で約100億程度(仕様により変動)

① 市町村及び競技団体への競技会場意向調査の結果の整理

1-⑤.オープンウォータースイミング

所在地	施設名	国スポ開催施設基準を満たすために修繕、改修が必要な内容等 ★競技団体回答 ☆市町村回答	その他、競技を開催するにあたり、課題となっている点(想定される点含む) ★競技団体回答 ☆市町村回答
西原町	西原きらきらビーチ	★過去にオープンウォーター競技開催経験あり	

② 主会場及び競技候補施設の現状整理

所在地	施設名	構造・表層	縦(m)	横(m)	天井高(m)	面数等	照度(ルクス)	観客席数(固定席)
西原町	西原きらきらビーチ	—	—	—	—	—	—	—

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

施設基準	西原町
国スポ開催施設基準	西原きらきらビーチ
●4. オープンウォーター 規定のコース(5km)	○
1)開催地は安全性を考慮し、流れがゆるやかで、海水、淡水もしくは汽水の水域とする。	○
2)コース上のすべての地点は、水深が1.4m以上でなければならない。	—
3)コースの折返しは、ターンブイ等ですべて明確に表示されなければならない。ターンブイはガイドブイ(補助ブイ)と別の色にしなければならない。	—
4)ターン・ジャッジ艇等は、競技者の折返しの視野を妨害しないように、すべての折り返し点に配置される。	—
5)給水用栈橋、ターンブイ、ターン・ジャッジ艇等は固定され、潮の干満、風もしくはその他の動きに影響されないものとする。	—
6)フィニッシュへの最終アプローチは目立つ色のマークやガイドロープで表示され、コースとの境界線を作らなければならない。	—
7)フィニッシュは垂直面ではっきりと明示し、表示する。	—

所在地	施設名	Evidence
西原町	西原きらきらビーチ	特殊競技候補としての仮設整備を検討。 (仮設整備項目)実施設計、栈橋設置・コース整備・トイレシャワー整備等 先催事例での整備費の概算:約1.9億

① 市町村及び競技団体への競技会場意向調査の結果の整理

2.ローイング

所在地	施設名	国スポ開催施設基準を満たすために修繕、改修が必要な内容等 ★競技団体回答 ☆市町村回答	その他、競技を開催するにあたり、課題となっている点 (想定される点含む) ★競技団体回答 ☆市町村回答
大宜味村	大宜味村塩屋湾	★①コース・練習水域・危険個所表示ブイの新設(経年劣化に伴い、ブイ及びワイヤを新規購入の必要あり) ②浮き栈橋の設置(仮設でも可能) ③配艇場の確保(120艇前後の艇を置くスペースが必要) ④現在の艇庫では手狭なため、艇や用具等を保管することは困難なため、新たな艇庫が必要。	★①競技役員・運営役員の確保。(審判員の養成、大会を運営するための役員・補助役員の確保) ②1000m以上のコースを確保できる場所が、現在のところ大宜味村塩屋湾のみとなっている。地元の協力が得られるか不安である。 ③コース以外の付帯施設(審判業務に関する施設や審判艇・本部施設・観覧席・トイレ・駐車場など)の整備。 ④競技艇の準備及び保管。(開催権が準備するため、多額な費用を要する。また、保管するための艇庫も必要)

② 主会場及び競技候補施設の現状整理

所在地	施設名	構造・表層	縦(m)	横(m)	天井高(m)	面数等	照度(ルクス)	観客席数(固定席)
大宜味村	大宜味村塩屋湾	-	-	-	-	-	-	-

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

施設基準	大宜味村
国スポ開催施設基準	大宜味村塩屋湾
■1,000mの5コースを有する水路、艇庫(仮設でも可)	○
■回漕用として1コース程度を敷設する水路	○

所在地	施設名	Evidence
大宜味村	大宜味村塩屋湾	特殊競技候補としての仮設整備を検討。 (仮設整備項目)競技場所の仮設整備 先催県事例での整備費の概算:約2.1億円

① 市町村及び競技団体への競技会場意向調査の結果の整理

3.セーリング

所在地	施設名	国スポ開催施設基準を満たすために修繕、改修が必要な内容等 ★競技団体回答 ☆市町村回答	その他、競技を開催するにあたり、課題となっている点 (想定される点含む) ★競技団体回答 ☆市町村回答
与那原町	与那原マリーナ (南隣りの空地)	☆艇庫及び競技運営棟の設置	<p>★与那原マリーナは、10年後は、陸上のボートヤードは、会員のモーターボート、ヨットで満杯になっていることが、想定されます。については、南隣りの敷地を整備することによって、開催が可能と考えます。</p> <p>☆与那原マリーナについては、現在契約中の舟艇があるため、会場になった際の一時避難場所などの調整が必要となる。また、どちらの施設においても駐車場の駐車可能台数や選手控室の設置可能数については十分でない可能性がある。</p>
大宜味村	大宜味村塩屋湾	—	—

② 主会場及び競技候補施設の現状整理

所在地	施設名	構造・表層	縦 (m)	横 (m)	天井高 (m)	面数等	照度 (ルクス)	観客席数 (固定席)
与那原町	与那原マリーナ (南隣りの空地)	—	—	—	—	—	—	—
大宜味村	大宜味村塩屋湾	—	—	—	—	—	—	—

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

3.セーリング

施設基準	大宜味村	与那原町
国スポ開催施設基準	塩屋湾	与那原マリーナ
■日本セーリング連盟が適当と認める水域(2海面)	○	○
■ヨットハーバーや艇庫及び競技運営棟(仮設でもよい)	○	○
●競技海面は、ヨットハーバーの近くにあることが望ましい。	○	○
●ヨットハーバーから競技海面まで十分の水深があることが望ましい。	○	○
●ヨットハーバーから競技海面まで杭、漁網などの障害物がないことが望ましい。	○	○
●ウィンドサーフィン用に、ヨットハーバー内の地面の状態は、水域までの運搬時の安全やボート類の保護に配慮することが望ましい。(砂浜や人工芝の整備等)	×	× 記載の通り、スロープの近くに、艀装あるいは休憩ができるような人工芝が必要である。またウィンドサーフィン用のラックが必要です。

<補足>

与那原マリーナ	<ul style="list-style-type: none"> ● 競技運営等「仮設」が必要である。また選手の更衣やミーティングあるいは開会式ができるような仮設の施設が必要(マリーナ) ● レース運営艇等(各県一艇一艇が係留できる)仮設の棧橋等が必要であると思われます。(マリーナ)
---------	--

所在地	施設名	Evidence
与那原町	与那原マリーナ	特殊競技候補としての仮設整備を検討。 (整備項目)事前調査、測量、浚渫工事、競技運営棟・計測部・競艇部設置工事、スロープ改修・棧橋改修、防舷材設置・波返調整工事・ウィンドサーフィン設置工事 先催県事例での整備費の概算:約17億
大宜味村	大宜味村塩屋湾	

① 市町村及び競技団体への競技会場意向調査の結果の整理

4.スプリントカヌー

所在地	施設名	国スポ開催施設基準を満たすために修繕、改修が必要な内容等 ★競技団体回答 ☆市町村回答	その他、競技を開催するにあたり、課題となっている点 (想定される点含む) ★競技団体回答 ☆市町村回答
宜野座村	宜野座村漢那ダム	★観覧場所増設 ★艇を乗り入れするスロープや浮棧橋などを新たに設置や修繕が必要になる。	★カヌー艇不足&艇数確保 ★宜野座村漢那ダムで平成22年沖縄総体を開催している。 ★現時点で沖縄県で九州、全国規模の大会を開催する場所が漢那ダムしかない。 ★平成22年以来、現場の状況を確認はしていないが公認コースは設置できるはず。 ★開催するにあたり艇を乗り入れするスロープや浮棧橋などを新たに設置や修繕が必要になる。 ★開催場所が決定すればコース設置は業者に依頼するので事前に業者が調査しに来る。 ★本心は開催場所調査には記載していないのですが、現在沖縄選手の強化拠点となっている糸満市報得川から海洋につながる場所、糸満(工業団地側の海岸沿い)と豊見城(豊崎海岸沿い)の間にある海沿いがあるのですが浚渫工事が必要となりかなりの予算が掛かると思われます。しかし将来的なことを考えたら両サイドの歩道から観戦できるためカヌー競技以外の水上オートバイ、ウェイクボード、ハーリー大会などマリンスポーツのイベントを行える1番良い場所になるはず。
大宜味村	大宜味村塩屋湾	—	—
豊見城市 糸満市	豊見城市豊崎～ 糸満市西崎に またがる海域	—	★水深が浅いため競技を行うための浚渫工事が必要となる ★カヌーコースの適切なルート選定 ★環境に関するアドバイス ★コースの安全対策や案内表示について ★糸満西崎、豊見城豊崎側歩道及び海岸沿いの整備

② 主会場及び競技候補施設の現状整理

所在地	施設名	構造・表層	縦(m)	横(m)	天井高(m)	面数等	照度(ルクス)	観客席数(固定席)
宜野座村	宜野座村漢那ダム	—	300	100	—	3000㎡	—	—
大宜味村	大宜味村塩屋湾	—	—	—	—	—	—	—
豊見城市 糸満市	豊見城市豊崎～糸満市西崎に またがる海域	—	—	—	—	—	—	—

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

4.スプリントカヌー

施設基準	宜野座村	大宜味村	豊見城市・糸満市
国スポ開催施設基準	宜野座村漢那ダム	塩屋湾	豊見城市豊崎～糸満市西崎にまたがる海域
【カヌースプリント】 日本カヌー連盟が適当と認める幅101m以上を有する 500m 以上のコース、艇庫（艇及び器材を収容できるもの。常設が望ましいが仮設でもよい。）	○	○	○
【カヌースラローム】【カヌーワイルドウォーター】 ■日本カヌー連盟が適当と認める河川、艇庫（艇及び器材を収容できるもの。常設が望ましいが仮設でもよい。）	×	×	×

所在地	施設名	Evidence
宜野座村	宜野座村漢那ダム	特殊競技候補としての仮設整備を検討。 (仮設整備項目)測量、基本設計、実施設計、リハーサル大会および本大会会場設営 (コース、審判台、棧橋、スリット板等) 先催県事例での整備費の概算:約3.7億
大宜味村	大宜味村塩屋湾	
豊見城市 糸満市	豊見城市豊崎～糸満市西崎にまたがる海域	

※スラローム・カヌーワイルドウォーターについては県外開催を検討

5.ボウリング

① 市町村及び競技団体への競技会場意向調査の結果の整理

所在地	施設名	国スポ開催施設基準を満たすために 修繕、改修が必要な内容等 ★競技団体回答 ☆市町村回答	その他、競技を開催するにあたり、課題となっている点 (想定される点含む) ★競技団体回答 ☆市町村回答
那覇市	サラダボウル	—	★雨漏り(屋根が広範囲の為) ★メンテナンスマシン(国スポ時には古くなっている) ★ピン(消耗品)

② 主会場及び競技候補施設の現状整理

所在地	施設名	構造・表層	縦 (m)	横 (m)	天井高 (m)	面数等	照度 (ルクス)	観客席数 (固定席)
那覇市	サラダボウル	—	40.775	90.7	5.3	50レーン	—	なし

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

施設基準	那覇市
国スポ開催施設基準	サラダボウル
■JBC公認競技場	○
・1 会場で 40 以上のレーンを有する場合は、競技日数は 5 日間以内とする。	○
・1 会場で 34～38 のレーンを有する場合は、競技日数は 6 日間以内とする。	—
・2 会場で、それぞれ 32 以下のレーンを有する場合は、競技日数は 5 日間以内とする。	—
・使用ピンは、JBC認証ピンであること。	○

所在地	施設名	Evidence
—	—	—

① 市町村及び競技団体への競技会場意向調査の結果の整理

6.陸上競技

所在地	施設名	国スポ開催施設基準を満たすために修繕、改修が必要な内容等 ★競技団体回答 ☆市町村回答	その他、競技を開催するにあたり、課題となっている点 (想定される点含む) ★競技団体回答 ☆市町村回答
沖縄市	沖縄県総合運動公園 陸上競技場 メイン競技場 タピック県総 ひやごんスタジアム	★1987年昭和62年の海邦国体開催から48年経過し施設の老朽化が激しくコンクリートのひび割れ、コンクリートの剥離落下等命に関わるものもあります。競技場の新設を強く求めます。現競技場の修繕改修の内容は、 ①国スポ終了後障害者スポーツ大会が開催されるが競技施設、衛生施設(トイレシャワー室等)バリアフリーにはほど遠く障害者を持った方にに使い勝手のよい施設改修が必要 ②現在の8レーンから9レーンへ ③競技場埋設信号ケーブル類の新規改修 ④開閉会式開催を考慮し3万人収容へ観戦スタンドの改修 ⑤会議室等施設数の不足と面積の不足 ⑥大型映像器の改修 ⑦写真判定室の改修 ⑧放送室及び大型映像操作室の改修とディレクター室の設置 ⑨各施設を繋ぐ情報ケーブル類の改修 ⑩音響設備の改修 ⑪トイレ数の絶対的不足 ⑫駐車場の収容台数不足 ⑬備品等管理のための倉庫不足 ⑭その他多数 ☆全天候型舗装の全面改修及び会場擁壁改修	別紙にて
宜野座村	宜野座村陸上競技場	★宜野座村村長が、県施設が移設に強い関心を示しており、当協会も施設を作って頂けないかお願いに行くとこです。	別紙にて
中城村	中城村の 高速道路近くの原野	★中城村選出の県議より情報	別紙にて
	(※新設希望) 投擲競技場	★ここ近年、国体が開催された会場は、公認の投擲場がメイン競技場・サブ競技場と併設されている。投擲競技場の新設を強く要望します。	別紙にて
国頭村	かいぎんフィールド国頭 (国頭陸上競技場)	—	—

② 主会場及び競技候補施設の現状整理

6.陸上競技

所在地	施設名	構造・表層	縦 (m)	横 (m)	天井高 (m)	面数等	照度 (ルクス)	観客席数 (固定席)
沖縄市	沖縄県総合運動公園 陸上競技場 メイン競技場 タピック県総 ひやごんスタジアム	第1種公認、 400m×8レーン、 全天候型、 天然芝フィールド	106	70	—	投てき (砲丸・ハンマー・円盤・ やり)、 跳躍 (幅跳び・三段跳び・棒高 跳び)、 3,000m障害用設備、 雨天走路70m×4レー ン	1500	メインスタンド 7,000人 立見席含む (うち障害者席11人) バックスタンド 3,840人 (うち障害者席6人) ゴール裏 1,430人
宜野座村	宜野座村陸上競技場	天然芝フィールド	約160m	約100m	—	400m×7レーン、 アンツーカー	—	0席 (バックストレート後芝 生)
中城村	中城村の 高速道路近くの原野	—	—	—	—	—	—	—
—	(※新設希望) 投擲競技場	—	—	—	—	—	—	—
国頭村	かいぎんフィールド国頭 (国頭陸上競技場)	全天候型・ T&F舗装材:トラック・ 助走路・ アウトフィールド全天候型・ インフィールド天然芝	400mトラック・8レーン・ 障害物競走設備3000m			—	—	3780 (メインスタンド780 人・ 天然芝 3000人)

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

6.陸上競技

施設基準	国頭村	宜野座村	沖縄市	中城村
国スポ開催施設基準	かいぎん フィールド 国頭	宜野座村 陸上競技場	沖縄県総合 運動公園 陸上競技場 メイン競技場 タピック県総 ひやごん スタジアム	中城村の 高速道路近く の原野
■日本陸連公認の第1種競技場である	×	×	○	×
・1週の距離 400m	○	○	○	○
・競走路 8レーンまたは9レーンとし、1レーンの幅は1m220とする。	○	×	○	×
・距離の公差 +1/10,000以内	○	×	—	不明
・障害物競走設備 水壕は、レーンの内側または外側に設置する。	○	×	○	×
・各種跳躍場及び各種投てき場 仕様に示す数とする。ハンマー投と円盤投のサークルは兼用型でもよいが、砲丸投のサークルと兼ねてはならない。	×	○	○	×
・高齢者、身障者への配慮 車椅子席を設置する。また、その席数については、条例または行政と協議されたい。	×	×	○	管理棟建て替え 工事で管理棟を バリアフリー化 する予定
・用器具庫 2カ所以上とし、合計面積は500m ² 以上とする。	×	×	○	×
・夜間照明設備 1m220の高さで平均照度1,000ルクス程度とする。また、フィニッシュラインは1,500ルクス以上を確保する。	×	×	○	×

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

6.陸上競技

施設基準	国頭村	宜野座村	沖縄市	中城村
国スポ開催施設基準	かいぎん フィールド 国頭	宜野座村 陸上競技場	沖縄県総合運動公園 陸上競技場 メイン競技場 タピック県総ひやごん スタジアム	中城村の 高速道路近く の原野
・電光掲示板 設置することが望ましい。仮設でもよい。	×	×	○	×
・監視カメラ 12カ所必要とする。	×	×	× 監視カメラ 4カ所	×
・観客の収容数 15,000人以上(芝生を含む)とする。メインスタンドは、7,000人以上で屋根付きとする。	×	×	× メインスタンドは 7,000名	×
・雨天走路 メインスタンドまたはバックスタンド側に必要とする。	×	×	○	×
・補助競技場 第3種公認陸上競技場とする。全天候舗装で6レーン以上とし、直走路は8レーンとする。	×	×	○	×
・投てき練習場 主競技場の至近に設置する。	×	×	○ 補助競技場	×

<補足>

中城村の高速道路近くの原野	水豪はなし。フィールド内での投てきは不可。新管理棟は令和8年1月共用開始予定。(ごさまる陸上競技場)
---------------	--

所在地	施設名	Evidence
国頭村	かいぎんフィールド国頭	● 全面改修(建て替え) 整備費の概算:先催県の競技場整備事例で約100億程度
宜野座村	宜野座村陸上競技場	● 全面改修(建て替え) 整備費の概算:先催県の競技場整備事例で約100億程度
沖縄市	沖縄県総合運動公園 陸上競技場	先催県実績から弾力的な運用を想定。※別途、施設の改修は必要。
中城村	中城村の高速道路近くの原野	● 新設 整備費の概算:先催県の競技場整備事例で約100億程度

① 市町村及び競技団体への競技会場意向調査の結果の整理

7. サッカー

所在地	施設名	国スポ開催施設基準を満たすために 修繕、改修が必要な内容等 ★競技団体回答 ☆市町村回答	その他、競技を開催するにあたり、課題となっている点 (想定される点含む) ★競技団体回答 ☆市町村回答
本部町	本部町運動公園	☆冬用の芝の対応が出来ず、夏の試合なら開催出来ます。	—
名護市	21世紀の森公園 サッカー・ラグビー場	—	☆想定される全ての会場において駐車場の確保が課題となる。
金武町	金武町 フットボールセンター	—	★得点板が無い競技場が存在する。暑熱対策としての開催時間変更の際のナイター設備や雷対策としての避難場所となるクラブハウス。
	金武町陸上競技場	—	★得点板が無い競技場が存在する。暑熱対策としての開催時間変更の際のナイター設備や雷対策としての避難場所となるクラブハウス。
うるま市	具志川多種目球技場	—	★得点板が無い競技場が存在する。暑熱対策としての開催時間変更の際のナイター設備や雷対策としての避難場所となるクラブハウス。
沖縄市	沖縄県総合運動公園 蹴球場	—	★得点板が無い競技場が存在する。暑熱対策としての開催時間変更の際のナイター設備や雷対策としての避難場所となるクラブハウス。
西原町	西原町民 陸上競技場	☆トラック改修、投てき練習設備の不具合設備入れ替え、照明不具合(改修予定あり)	—
浦添市	浦添市陸上競技場 ANA FIELD 浦添	—	—
南城市	南城市陸上競技場	—	—
八重瀬町	東風平運動公園 サッカー場	—	☆駐車場不足が懸念される
	具志頭 サッカー場	—	—
南風原町	黄金森公園 陸上競技場	—	☆現在黄金森公園陸上競技場には駐車場が約138台分しか整備されておらず、大規模な大会の際には周辺への路上駐車が多く見受けられる状況。ただ、現在建設を予定している黄金森公園屋内運動施設整備において駐車場の整備も予想されることから、問題は解決されると見込まれる。
石垣市	サッカーパークあかんま	—	☆施設に限りがあるため複数競技開催の場合、練習場所の不足が考えられる

② 主会場及び競技候補施設の現状整理

7. サッカー

所在地	施設名	構造・表層	縦 (m)	横 (m)	天井高 (m)	面数等	照度 (ルクス)	観客席数 (固定席)
本部町	本部町運動公園	全天候型、天然芝	105	68	—	1面	—	—
名護市	21世紀の森公園 サッカー・ラグビー場	天然芝 ハイブリッド芝	130 126	81 81	—	2面 天然芝1、ハイブ リッド芝1	不明	固定席無し
金武町	金武町 フットボールセンター	天然芝 人工芝	148 106	85 68	—	2面 天然芝1、人工芝 1	—	天然芝350人 人工芝70人
	金武町陸上競技場	天然芝	105	76	—	1面	—	100
うるま市	具志川多種目球技場	天然芝	105 100	68 68	—	2面	—	無し
沖縄市	沖縄県総合運動公園 蹴球場	人工芝(ロングパイル)	105	68	—	2面	198	なし
西原町	西原町民 陸上競技場	全天候型、天然芝	105	68	—	1面	—	1480席
浦添市	浦添市陸上競技場 ANA FIELD 浦添	実施設計中 令和9年度供用開始予定 ※現陸上競技場は工事の影響で令和5年度より利用制限を 行っています。 整備後の新陸上競技場については現在実施設 計中のため、回答ができておりません。				1面	—	6,254人 (メインスタンド 6,254人 サブスタンド 502人 芝スタンド 3,946人)
南城市	南城市陸上競技場	全天候型、天然芝	108	68	—	1面	測定なし	400席
八重瀬町	東風平運動公園 サッカー場	天然芝	115	88	—	1面	—	850名
	具志頭 サッカー場	天然芝	120	110	—	1面	—	観客スタンドなし
南風原町	黄金森公園 陸上競技場	全天候型、天然芝	105	68	—	1面	不明	2200
石垣市	サッカーパークあかんま	天然芝	115 151	73 100	—	3面	—	—

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

7. サッカー

施設基準	本部町	名護市	金武町		うるま市	沖縄市	西原町	浦添市	南城市	八重瀬町		南風原町	石垣市	
国スポ開催施設基準	本部町 運動公園	21世紀の 森公園 サッカー・ ラグビー場	金武町 フットボ ール センター	金武町 陸上競技場	具志川 多種目 球技場	沖縄県 総合 運動公園 蹴球場	西原町民 陸上競技場	浦添市 陸上競技場 ANA FIELD浦 添	南城市 陸上競技場	東風平 運動公園 サッカー場	具志頭 サッカー場	黄金森公園 陸上競技場	サッカー パーク あかんま	
■フィールドの大きさ 「105m(タッチライン) ×68m(ゴールライン)」	○	○	○	○	○	○	○	R5年度 より利用 停止。R9 年度の供 用開始に 向け、現 在実施設 計中。	○	○	○	○	○	
■芝生面の余白スペースは、 タッチライン・ゴールライン から5m以上確保すること。	×	○	○	×	×	×	×		×	○	○	×	○	
■得点板が有る	×	○	×	×	×	○	○		○	○	×	×	○	×
■天然芝である	○	○	○	○	○	×	○		○	○	○	○	○	○

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

7. サッカー

所在地	施設名	Evidence
本部町	本部町運動公園	<ul style="list-style-type: none"> ● 余白スペースの緩和有 ● 得点板の設置が必要。 整備費の概算:他施設の整備事例で約100万～約2500万程度(仕様により変動)
名護市	21世紀の森公園 サッカー・ラグビー場	—
金武町	金武町 フットボールセンター	<ul style="list-style-type: none"> ● 得点板の設置が必要。 整備費の概算:他施設の整備事例で約100万～約2500万程度(仕様により変動)
	金武町陸上競技場	<ul style="list-style-type: none"> ● 余白スペースの緩和有り。 ● 得点板の設置が必要。 整備費の概算:他施設の整備事例で約100万～約2500万程度(仕様により変動)
うるま市	具志川多種目球技場	<ul style="list-style-type: none"> ● 余白スペースの緩和有り。 ● 得点板の設置が必要。 整備費の概算:他施設の整備事例で約100万～約2500万程度(仕様により変動)
沖縄市	沖縄県総合運動公園 蹴球場	<ul style="list-style-type: none"> ● 天然芝への改修。 整備費の概算:他施設の整備事例で約2億程度(仕様により変動)
西原町	西原町民 陸上競技場	<ul style="list-style-type: none"> ● 改修不可(弾力的な対応を想定)
浦添市	浦添市陸上競技場 ANA FIELD 浦添	※R9年度の供用開始に向け、現在実施設計中。
南城市	南城市陸上競技場	<ul style="list-style-type: none"> ● 余白スペースの緩和有り
八重瀬町	東風平運動公園 サッカー場	—
	具志頭 サッカー場	<ul style="list-style-type: none"> ● 得点板の設置が必要。 整備費の概算:他施設の整備事例で約100万～約2500万程度(仕様により変動)
南風原町	黄金森公園 陸上競技場	<ul style="list-style-type: none"> ● 余白スペースの緩和有り
石垣市	サッカーパークあかんま	<ul style="list-style-type: none"> ● 得点板の設置が必要。 整備費の概算:他施設の整備事例で約100万～約2500万程度(仕様により変動)

① 市町村及び競技団体への競技会場意向調査の結果の整理

8.テニス

所在地	施設名	国スポ開催施設基準を満たすために修繕、改修が必要な内容等 ★競技団体回答 ☆市町村回答	その他、競技を開催するにあたり、課題となっている点 (想定される点含む) ★競技団体回答 ☆市町村回答
沖縄市	沖縄県総合運動公園 庭球場	16面 ★世界標準のハードコート へ改修整備	★沖縄県テニス協会としては、コート面数から勘案して2023開催の鹿児島国体方式を参考に、成年と少年の部に分けて沖縄市と那覇市での2カ所開催になるものと考えています。 ★既存コートの大きな課題は、車いすテニス競技ができない点と砂入り人工芝コートにけるプラスチックゴミの流出の問題です。近々改修予定の沖縄市の沖縄県総合運動公園の改修整備にあたっては、これら課題・問題を改善できる、世界標準のハードコートへの整備を強く要望します。
那覇市	奥武山公園 奥武山庭球場	13面 ★砂入り人工芝なので定期的な張替要	★沖縄県テニス協会としては、コート面数から勘案して2023開催の鹿児島国体方式を参考に、成年と少年の部に分けて沖縄市と那覇市での2カ所開催になるものと考えています。 ★既存コートの大きな課題は、車いすテニス競技ができない点と砂入り人工芝コートにけるプラスチックゴミの流出の問題です。
那覇市	那覇市漫湖市民 庭球場	10面 ★砂入り人工芝なので定期的な張替要	★沖縄県テニス協会としては、コート面数から勘案して2023開催の鹿児島国体方式を参考に、成年と少年の部に分けて沖縄市と那覇市での2カ所開催になるものと考えています。 ★既存コートの大きな課題は、車いすテニス競技ができない点と砂入り人工芝コートにけるプラスチックゴミの流出の問題です。
名護市	21世紀の森公園 市営庭球場	—	☆想定される全ての会場において駐車場の確保が課題となる。
北谷町	Agre(アグレ) テニスコート北谷 (北谷公園庭球場)	—	—
八重瀬町	東風平運動公園 テニス場	—	☆駐車場不足が懸念される

② 主会場及び競技候補施設の現状整理

8.テニス

所在地	施設名	構造・表層	縦 (m)	横 (m)	天井高 (m)	面数等	照度 (ルクス)	観客席数 (固定席)
沖縄市	沖縄県総合運動公園 庭球場	全天候型砂入り 人工芝	—	—	—	オムニコート 16面	242	センターコートに 長椅子タイプの席が数 席のみ
那覇市	奥武山公園 奥武山庭球場	砂入り人工芝	—	—	—	オムニコート 13面	—	なし
那覇市	那覇市漫湖市民 庭球場	砂入り人工芝	—	—	—	オムニコート 10面	—	—
名護市	21世紀の森公園 市営庭球場	人工芝	23.77	10.97	—	オムニコート 8面	不明	固定席無し
北谷町	Agre(アグレ)テニスコ ート北谷 (北谷公園庭球場)	砂入り人工芝コート	23.77	10.97	—	オムニコート 6面	423.25	1700人
八重瀬町	東風平運動公園 テニス場	人工芝	40	109.82	—	オムニコート 6面	—	ベンチスタンド 650名

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

8.テニス

施設基準	名護市	沖縄市	北谷町	那覇市		八重瀬町
国スポ開催施設基準	21世紀の森公園市営庭球場	沖縄県総合運動公園庭球場	Agreテニスコート北谷(北谷公園庭球場)	漫湖公園市民庭球場	奥武山運動公園庭球場	東風平テニス場
・コート間5m、ベースラインよりフェンスまで6.4m以上である。	×	○	○	×	○	○ ベースラインからフェンスまで約8mである
・全天候である。	×	○	○	○	○	×
・全テニスコートに照明の設置がある。	○	○	○	○	○	× 6コート中4コートのみの照明設置である。
・コートの照度は、コート面から1mの高さで500ルクス以上である。	不明	×	×	×	—	— 実測した値が定かではない
・並列コートの場合、コートの間隔は7.32m以上である。	×	×	○	×	×	× ダブルスコートでは5.0mの間隔である
・室内コートで実施する場合、コートの天井の高さは、コート中央部のサーフェスから9m以上である。	○	—	—	—	—	—

所在地	施設名	Evidence
名護市	21世紀の森公園市営庭球場	<ul style="list-style-type: none"> 全天候型への改修。整備費の概算:他施設の整備事例で約1000万程度～(仕様により変動) 並列コートの間隔の改修は不可。
沖縄市	沖縄県総合運動公園庭球場	<ul style="list-style-type: none"> 照明照度の改修 整備費の概算:他施設の整備事例で約6000万程度～(仕様により変動) コートの間隔の改修は不可。
北谷町	Agreテニスコート北谷	<ul style="list-style-type: none"> 照明照度の改修 整備費の概算:他施設の整備事例で約6000万程度～(仕様により変動)
那覇市	漫湖公園市民庭球場	<ul style="list-style-type: none"> コートの照明設備の改修 整備費の概算:他施設の整備事例で約6000万程度～(仕様により変動) コートの間隔の改修は不可。
	奥武山運動公園庭球場	
八重瀬町	東風平テニス場	<ul style="list-style-type: none"> 全天候型への改修。 整備費の概算:他施設の整備事例で約1000万程度～(仕様により変動) 照明照度の改修 整備費の概算:他施設の整備事例で約6000万程度～(仕様により変動) コートの間隔の改修は不可。

① 市町村及び競技団体への競技会場意向調査の結果の整理

9.ホッケー

所在地		施設名	国スポ開催施設基準を満たすために修繕、改修が必要な内容等 ★競技団体回答 ☆市町村回答	その他、競技を開催するにあたり、課題となっている点 (想定される点含む) ★競技団体回答 ☆市町村回答
ホッケー	今帰仁村	今帰仁村 総合運動公園 芝グラウンド ホッケー場	<p>★管理棟、トイレ、事務所、排水管整備、芝張替え、土壌改修、整地、ゴール設置</p> <p>★36年前の海邦国体時に使用された今帰仁村総合運動公園ですが、長い年月の経過により施設の老朽化が進んでいます。特にホッケー場は、以下の理由により整備が不十分。</p> <p>★施設の老朽化:36年経過したことにより、施設全体が老朽化しています。 芝の状況:現代ホッケーでは人工芝でのプレーが主流ですが、当施設のホッケー場は旧式の天然芝であり、凹凸が目立ちます。また、芝(姫高麗)の状態も悪く、プレーに支障が出る状況。</p>	<p>★競技役員不足のため、全国から派遣して頂くことになり、旅費、宿泊費等の対応ができない。</p> <p>★施設整備が不十分であるため、公平な施設環境を提供することができない。</p>
ホッケー	今帰仁村	村営グラウンド	<p>★排水管整備、土壌改修、整地、ゴール設置</p> <p>★2023年に全九州高等学校ホッケー競技大会を開催した際の経験から、以下の点が問題となっています。 グラウンドの質:赤土のグラウンドは大雨の影響を受けやすく、大会時には田んぼのような状態になった。このため、プレーヤーの安全性に懸念がある。</p>	<p>★競技役員不足のため、全国から派遣して頂くことになり、旅費、宿泊費等の対応ができない。</p> <p>★施設整備が不十分であるため、公平な施設環境を提供することができない。</p>
ホッケー	今帰仁村	県立 北山高等学校 グラウンド	<p>★排水管整備、土壌改修、整地、ゴール設置</p> <p>★2023年の全九州高等学校ホッケー競技大会で使用されましたが、以下の問題が発生した。 雨水の滞留:大雨の影響で雨水が溜まり、試合中の安全性が確保されなかった。</p>	<p>★競技役員不足のため、全国から派遣して頂くことになり、旅費、宿泊費等の対応ができない。</p> <p>★施設整備が不十分であるため、公平な施設環境を提供することができない。</p>

② 主会場及び競技候補施設の現状整理

9.ホッケー

所在地		施設名	構造・表層	縦 (m)	横 (m)	天井高 (m)	面数等	照度 (ルクス)	観客席数 (固定席)
ホッケー	今帰仁村	今帰仁村 総合運動公園 芝グラウンド ホッケー場	全天候型、 天然芝フィールド	93	82	0	1コート	—	7m×55m(7段) コンクリート製
ホッケー	今帰仁村	村営グラウンド	クレー	100	70	0	1コート	0	張芝2段(固定無し)
ホッケー	今帰仁村	県立北山高等学校 グラウンド					※調査対象外		

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

9. ホッケー

施設基準	今帰仁村		
	今帰仁村 総合運動公園 ホッケー場	村営 グラウンド	県立 北山高等学校 グラウンド
■規定の競技場は2面	× 2面設置できない	× 2面設置できない	
●プレイフィールドは、幅55mのバックラインと長さ91.4mのサイドラインで仕切られた長方形である。	○ 1面であれば適合している	○ 1面であれば適合している(但し、土であるため、雨天時は田んぼのようになってしまいます。)	
●走り抜けるためのエリア(ラインから外のエリア)は、競技場の表面(人工芝等)と同質のものでなければならない。	△ 芝に凹凸があり、「国民スポーツ大会ホッケー競技場施設基準」を満たす人工芝競技場に改修する必要がある。	○ クレー	※調査対象外
●ランオフエリア内側は、プレイフィールドの表面と同質素材で、その範囲はバックライン側が最小3m、サイドライン側が最小2mとする。それ以外の材質でもよいが、その外側(ランオフエリア外側)に試合運営のために最小1mのエリアを確保すること。これはあくまで必要最低限であって、バックライン側は内側3m+外側2m、サイドライン側は内側2m+外側2mを強く推奨する。	○	○ バックライン側最小3mを確保することができる	
●防球フェンス(サイドネット)は、高さ1m以上とする。	× 防球フェンス(サイドネット)を新設する必要がある。(現在、50cmしかない)	× 防球フェンス(サイドネット)を新設する必要がある。(現在、50cmしかない)	
●防球ネット(バックネット)は、バックネット裏を人が通る場合は、人が通過するバックラインの範囲を7m以上の高さとし、人が立ち入らない場合は、サークルの内側にあっては、4.5m以上、サークルの外側にあっては、3m以上とする。	× 4m程度の移動式ネットフェンスはあるが、7m以上は無い状況である。4枚のみであるため、1会場分である。	× 4m程度の移動式ネットフェンスはあるが、7m以上は無い状況である。4枚のみであるため、1会場分である。	

所在地	施設名	Evidence
今帰仁村	今帰仁村総合運動公園 ホッケー場	<ul style="list-style-type: none"> ● 防球フェンスの設置改修工事 整備費の概算:他施設の整備事例で約4000万程度～(仕様により変動) ● 人工芝の貼替工事 整備費の概算:他施設の整備事例で約1.3億円程度～(仕様により変動)
今帰仁村	村営グラウンド	<ul style="list-style-type: none"> ● 防球フェンスの設置改修工事 整備費の概算:他施設の整備事例で約4000万程度～(仕様により変動)

10.ボクシング

① 市町村及び競技団体への競技会場意向調査の結果の整理

所在地	施設名	国スポ開催施設基準を満たすために修繕、改修が必要な内容等 ★競技団体回答 ☆市町村回答	その他、競技を開催するにあたり、課題となっている点(想定される点含む) ★競技団体回答 ☆市町村回答
沖縄市	沖縄市コザ運動公園 沖縄市体育館	—	—
宮古島市	宮古島市中央運動公園 総合体育館	令和10年度、供用開始予定の「宮古島市総合体育館」について記入しています。現総合体育館は本年9月1日で閉館となっており、今回の情報は新体育館の基本設計に基づく記載になります。	—

② 主会場及び競技候補施設の現状整理

所在地	施設名	構造・表層	縦(m)	横(m)	天井高(m)	面数等	照度(ルクス)	観客席数(固定席)
沖縄市	沖縄市コザ運動公園 沖縄市体育館	競技床(木製)	60	38	13	6面	1,550LX	固定・移動席：2,091席 貴賓席：24席 車椅子観覧スペース：8席
宮古島市	宮古島市中央運動公園 総合体育館	RC地上2階 地下1階	50	44	13	—	1500	1890席

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

施設基準	沖縄市	宮古島市
国スポ開催施設基準	コザ運動公園 沖縄市体育館	宮古島市 総合体育館
■規定のリングを2面以上設置できる体育館(縦40m以上かける横35m以上)	○	○
■検診、計量会場、医療室、グローブング室、選手練習場などの付帯施設	○	○
●日本国内大会は、日本連盟公認リングを使用しなければならない。	—	—

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

10.ボクシング

施設基準	沖縄市	宮古島市
国スポ開催施設基準	コザ運動公園 沖縄市体育館	宮古島市 総合体育館
●リングフロアー	—	—
①リングロープは安全な素材で覆われていること。	—	—
②リングにはコーナーポストそれぞれに4本のロープが取り付けられていること。厚さはカバーを除いて、太さはそれぞれ4cmとする。	—	—
③4本のロープの位置は、キャンパスから、40cm、70cm、100cm、130cmである。	—	—
④辺の4本のロープは3cm～4cm幅のキャンパス布2本で等間隔につなぐ。	—	—
⑤上の2本のロープはピンと張っていないなければならない。下の2本のロープは張りがきつすぎてはいけない。	—	—
●リングには3つの階段を備えつけること。その内の2つは競技者とセコンドが使用する赤・青のコーナーに取り付け、残りの一つはDTD側ニュートラルコーナーに取り付け、レフリーとリングドクターが使用する。	—	—
●リングの照度は、1,200～1,500ルクスが望ましい。※仮設でもよい。	○	○

所在地	施設名	Evidence
沖縄市	コザ運動公園沖縄市体育館	—
宮古島市	宮古島市総合体育館	—

① 市町村及び競技団体への競技会場意向調査の結果の整理

11-①.バレーボール

所在地	施設名	国スポ開催施設基準を満たすために修繕、改修が必要な内容等 ★競技団体回答 ☆市町村回答	その他、競技を開催するにあたり、課題となっている点 (想定される点含む) ★競技団体回答 ☆市町村回答
本部町	本部町民体育館	☆クーラーの設置、用具の整備。	—
名護市	21世紀の森公園 体育館 アリーナ	—	☆想定される全ての会場において駐車場の確保が課題となる。
沖縄市	沖縄市コザ運動公園 沖縄市体育館	—	★A級審判員の県内不足懸念。
西原町	西原町民体育館	☆雨漏り修繕、バスケ設備(ゴール、ク ロック等)、バドミントン設備(ポール等の 摩耗や破損)、卓球設備(卓球台、ネット等 の不足)、照明不具合(改修予定あり)	☆西原町民体育館は老朽化に伴う雨漏りについて、根本的な解決の めどが立っていない(現在も雨漏りが継続中)。改善の見通しが立つ までは室内競技全般の開催が困難。 ☆全施設に照明の不具合があるが「改修予定あり」となっており、改 善の見込み。
浦添市	浦添市民体育館 ANA ARENA浦添	—	—
那覇市	那覇市民体育館 メインアリーナ	2面 ★駐車場不足	★A級審判員の県内不足懸念。
那覇市	奥武山公園 沖縄県立武道館 アリーナ	2面 ★競技エリアスペース(未確認)	★A級審判員の県内不足懸念。
豊見城市	豊見城市民体育館 メインアリーナ	2面 ★会議室の不足が心配	★A級審判員の県内不足懸念。
南城市	南城市玉城総合体育館	—	—
宮古島市	宮古島市中央運動公園 総合体育館	—	—
石垣市	石垣市中央運動公園 総合体育館 メインアリーナ	—	☆施設に限りがあるため複数競技開催の場合、練習場所の不足が 考えられる

② 主会場及び競技候補施設の現状整理

11-①.バレーボール

所在地	施設名	構造・表層	縦(m)	横(m)	天井高(m)	面数等	照度(ルクス)	観客席数(固定席)
本部町	本部町民体育館	競技床(木製)	66	36	15.3	4面	—	429
名護市	21世紀の森公園 体育館 アリーナ	体育館	57	35	17.5	6人制 4面 9人制 3面	不明	1150席
沖縄市	沖縄市コザ運動公園 沖縄市体育館	競技床(木製)	60	38	13	6面	1,550	固定・移動席：2,091席 貴賓席：24席 車椅子観覧スペース：8席
西原町	西原町民体育館	鉄筋コンクリート造	45	35	13	2面	1100	515席
浦添市	浦添市民体育館 ANA ARENA浦添	板張り	60	50	12	6面	663	1,029席 (2階 812席 3階 217席)
那覇市	那覇市民体育館 メインアリーナ	コンクリート・床	62	37	11.8 ~17.8	3面	700	3200人
那覇市	奥武山公園 沖縄県立武道館 アリーナ	鉄骨・鉄筋コンクリート造 地下1階/地上3階	51	42	18	2面	—	固定1319席、 ロールバック675席
豊見城市	豊見城市民体育館 メインアリーナ	鉄筋コンクリート造 (屋根:鉄骨造) 地上2階建	9	18	19.2	4面	—	1階移動観覧席700席 2階固定観覧席1,416席 (車椅子用観覧スペース:8席 含)
南城市	南城市玉城総合体育館	競技床(木製)	43	35	25	3面	838~ 1045	200席
宮古島市	宮古島市中央運動公園 総合体育館	RC 地上2階、地下1階	50	44	13	3面	1500	1890席
石垣市	石垣市中央運動公園 総合体育館 メインアリーナ	競技床(板張り)	46.5	38.5	16.2	3面	715.89	2階:固定850席、 車椅子8席

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

11-①.バレーボール

施設基準	本部町	名護市	沖縄市	西原町	浦添市
国スポ開催施設基準	本部町民体育館	21世紀の森体育館	沖縄市コザ運動公園 沖縄市体育館	西原町民体育館	浦添市民体育館 ANA ARENA 浦添
■体育館の天井の高さは10m以上が望ましいが、7m以上でも可。	○	○	○	○	×
●コートは18m×9mの長方形で、少なくとも3mの幅のフリーゾーンで囲まれている。	○	○	○	○	×
●フリープレー空間は、何の障害物もない競技エリアの上の空間で、競技をする表面から、少なくとも7mの高さがなければならない	○	○	○	○	×
●ネットの支柱は、サイドラインの外側0.5～1mの位置に設置する。	○	○	○	×	○ 新市民体育館 建設中 令和8 年度より供用開 始予定。 ※回答は現市民 体育館の内容で 回答しています。
●ペナルティエリアは、それぞれのエンドライン延長線上の外側でコントロールエリア内に1m×1mの広さで、2脚の椅子を用意し設けられる。	○	○	○	×	×
●エンドライン後方のフリーゾーンは、6.5m以上が望ましい。	○	○	○	○	×

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

11-①.バレーボール

施設基準	那覇市		豊見城市	南城市	宮古島市	石垣市
国スポ開催施設基準	那覇市民 体育館 メイン アリーナ	奥武山公園 沖縄県立武 道館 アリーナ	豊見城市民 体育館	玉城 総合体育館	宮古島市 総合体育館	石垣市 中央 運動公演 総合体育館
■体育館の天井の高さは10m以上が望ましいが、7m以上でも可。	○	○	○	○	○ <small>令和10年度、供用開始予定の「宮古島市総合体育館」について記入しています。現総合体育館は本年9月1日で閉館となっており、今回の情報は新体育館の基本設計に基づく記載になります。</small>	○
●コートは18m×9mの長方形で、少なくとも3mの幅のフリーゾーンで囲まれている。	○	○	○	○ 支柱の穴が9人制しかない	○	○ 4.75m
●フリープレー空間は、何の障害物もない競技エリアの上の空間で、競技をする表面から、少なくとも7mの高さがなければならない	○	○	○	○	○	○
●ネットの支柱は、サイドラインの外側0.5～1mの位置に設置する。	○	○	○	×	○	○ 93cm
●ペナルティエリアは、それぞれのエンドライン延長線上の外側でコントロールエリア内に1m×1mの広さで、2脚の椅子を用意し設けられる。	○	○	○	○	○	○
●エンドライン後方のフリーゾーンは、6.5m以上が望ましい。	○	○	○	○	○	○

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

11-①.バレーボール

所在地	施設名	Evidence
豊見城市	豊見城市民体育館 メインアリーナ	—
那覇市	那覇市民体育館 メインアリーナ	—
那覇市	奥武山公園 沖縄県立武道館アリーナ	—
沖縄市	沖縄市コザ運動公園 沖縄市体育館	—
本部町	本部町民体育館	—
名護市	21世紀の森公園 体育館アリーナ	—
西原町	西原町民体育館	● 改修不可(弾力的な対応を想定)
浦添市	浦添市民体育館	※現在建設中のため不明
南城市	玉城総合体育館	● ネット支柱の位置の改修が必要 整備費の概算:他施設の整備事例で約200万程度～(仕様により変動)
宮古島市	宮古島市中央運動公園 総合体育館	—
石垣市	石垣市中央運動公園 総合体育館メインアリーナ	—

① 市町村及び競技団体への競技会場意向調査の結果の整理

11-②.ビーチバレーボール

所在地	施設名	国スポ開催施設基準を満たすために修繕、改修が必要な内容等 ★競技団体回答 ☆市町村回答	その他、競技を開催するにあたり、課題となっている点 (想定される点含む) ★競技団体回答 ☆市町村回答
豊見城市	豊崎ちゅらSUNビーチ (ビーチバレー用4面)	—	★A級審判員の県内不足懸念。 ★ビーチバレーの天候不良の場合の延期判断と炎天下対策
西原町	西原 きらきらビーチ	—	★A級審判員の県内不足懸念。 ★ビーチバレーの天候不良の場合の延期判断と炎天下対策

② 主会場及び競技候補施設の現状整理

所在地	施設名	構造・表層	縦 (m)	横 (m)	天井高 (m)	面数等	照度 (ルクス)	観客席数 (固定席)
豊見城市	豊崎ちゅら SUNビーチ	—	—	—	—	ビーチバレー用4面	—	—
西原町	西原 きらきらビーチ	—	—	—	—	ビーチバレー用3面	—	—

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

11-②.ビーチバレーボール

施設基準	豊見城市	西原市
国スポ開催施設基準	豊崎ちゅらSUNビーチ	西原きらきらビーチ
●プレイゾーン上空は、ネットの上端から10m以内に障害物がないこと。	—	—
●コートは16m×8mの長方形で、少なくとも5m幅のフリーゾーンにより囲まれている。	—	—
●ネットの支柱は、サイドラインの外側1mの位置に設置する。	—	—
●フリープレー空間は、何の障害物もない競技エリアの上の空間で、競技をする表面から、少なくとも7mの高さがなければならない。	○	○
●地面は、小石、貝殻、その他競技者が切り傷や負傷の恐れのあるものが混じっていない精選された砂で、できる限り凸凹がなく水平であり、また、均一でなければならない。	—	—

所在地	施設名	Evidence
豊見城市	豊崎ちゅらSUNビーチ (ビーチバレー用4面)	特殊競技候補としての仮設整備を検討。 (仮設整備項目)競技場所の仮設整備 先催県事例での整備費の概算:約4800万
西原町	西原 きらきらビーチ	

① 市町村及び競技団体への競技会場意向調査の結果の整理

12. 体操競技・新体操・トランポリン

所在地	施設名	国スポ開催施設基準を満たすために 修繕、改修が必要な内容等 ★競技団体回答 ☆市町村回答	その他、競技を開催するにあたり、課題となっている点 (想定される点含む) ★競技団体回答 ☆市町村回答
うるま市	うるま市総合体育館 (アリーナ)	☆令和7年度着工 令和11年 度 供用開始予定	—
うるま市	うるま市具志川ドーム	—	—
沖縄市 ※体操競技、 トランポリン	沖縄県総合運動公園 体育館 メインアリーナ	★冷房施設	★県総合運動公園において、会議室がない。 ★得点板が足りない。
沖縄市 ※新体操	沖縄市コザ運動公園 沖縄市体育館	—	—

② 主会場及び競技候補施設の現状整理

所在地	施設名	構造・表層	縦 (m)	横 (m)	天井高 (m)	面数等	照度 (ルクス)	観客席数 (固定席)
うるま市	うるま市総合体育館 (アリーナ)	競技床(木製)	—	—	15.9	—	—	令和7年度着工 令和11年度 供用開始予定
うるま市	うるま市具志川ドーム	※床面が人工芝の為、不適合である						
沖縄市 ※体操競技、 トランポリン	沖縄県総合運動公園 体育館 メインアリーナ	競技床(タラフレックス)	50	40	17	新体操 体操 トランポリン 3台	502	2階観客席1,100席
沖縄市 ※新体操	沖縄市コザ運動公園 沖縄市体育館	競技床(木製)	60	38	13	1面 ※新体操のみ	1,550LX	固定・移動席：2,091席 貴賓席：24席 車椅子観覧スペース：8席

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

12. 体操競技・新体操・トランポリン

施設基準	うるま市		沖縄市	
	うるま市 総合体育館 (アリーナ)	うるま市 具志川ドーム	沖縄県 総合運動公園 体育館 メインアリーナ	沖縄市 コザ運動公園 沖縄市体育館
・規定の各器具を設置することができる体育館	令和6年度より「新総合体育館」建設に向けた取組が始まり、令和7年度基本設計、令和8年度既存体育館解体、令和11年度に新体育館供用開始の計画となっている	× 床面が人工芝の 為、不適合である。	○	○
・(空調設備) 選手に競技しやすい環境を提供できるよう、冷暖房を完備していること。			×	○
・(器械器具) 器具寸度については、国際体育連盟が定める基準に基づく。			—	—
・体操競技:(広さ) 2,000m ² 以上(高さ) 12m以上(照度) 1,000ルクス			×	—
・規定のトランポリン器具や安全マットなどが設置できる体育館			○	—
・トランポリン:(広さ) 1,500m ² 以上(高さ) 10m以上(照度) 1,000ルクス			×	— ※候補外の競技
・トランポリン:トランポリン器具周辺の安全マットの厚さの基準は20cm。			—	— ※候補外の競技
・新体操:(広さ) 2,000m ² 以上(高さ) 12m以上(照度) 1,000ルクス			— ※候補外の競技	○
・新体操:(演技面) 演技面は内側13m×13m。その周りには最低1mの安全地帯を設ける。 なお、演技台を設ける場合は最低2mとする。			— ※候補外の競技	○

所在地	施設名	Evidence
うるま市	うるま市総合体育館	※現在設計中のため不明
うるま市	うるま市具志川ドーム	※別会場での検討が適切
沖縄市 ※体操競技、 トランポリン	沖縄県総合運動公園 体育館メインアリーナ	● 照明照度の改修 整備費の概算:他施設の整備事例で約6000万程度～(仕様により変動)
沖縄市 ※新体操	沖縄市コザ運動公園 沖縄市体育館	—

① 市町村及び競技団体への競技会場意向調査の結果の整理

13.バスケットボール

所在地	施設名	国スポ開催施設基準を満たすために修繕、改修が必要な内容等 ★競技団体回答 ☆市町村回答	その他、競技を開催するにあたり、課題となっている点 (想定される点含む) ★競技団体回答 ☆市町村回答
本部町	本部町民体育館	☆クーラーの設置、用具の整備。	—
名護市	21世紀の森公園 体育館 アリーナ	—	☆想定される全ての会場において駐車場の確保が課題となる。
宜野座村	宜野座アリーナ (宜野座村総合体育館)	★エアコン(今年度工事予定)/リングに電光掲示板/24秒計の設置	☆近隣町村との連携、観客席の改修、駐車場の確保体育施設のWIFI等のネット環境の整備
うるま市	うるま市総合体育館 (アリーナ)	★リングに電光掲示板/24秒計の設置/リング(スプリング式)※建替予定	—
沖縄市	沖縄アリーナ	★特になし	—
沖縄市	沖縄市コザ運動公園 沖縄市体育館	★特になし	—
宜野湾市	宜野湾市立体育館	★リングに電光掲示板/24秒計の設置修理	—
北中城村	北中城村民体育館	★床の改修(現状コンクリート床、硬い)/リングに電光掲示板/24秒計の設置修理	—

① 市町村及び競技団体への競技会場意向調査の結果の整理

13.バスケットボール

所在地	施設名	国スポ開催施設基準を満たすために修繕、改修が必要な内容等 ★競技団体回答 ☆市町村回答	その他、競技を開催するにあたり、課題となっている点 (想定される点含む) ★競技団体回答 ☆市町村回答
中城村	中城村民体育館	★エアコン設置/リングに電光掲示板/24秒計の設置	—
西原町	西原町民体育館	☆雨漏り修繕、バスケ設備(ゴール、クロック等)、バドミントン設備(ポール等の摩耗や破損)、卓球設備(卓球台、ネット等の不足)、照明不具合(改修予定あり)	☆西原町民体育館は老朽化に伴う雨漏りについて、根本的な解決のめどが立っていない(現在も雨漏りが継続中)。改善の見通しが立つまでは室内競技全般の開催が困難。 ☆全施設に照明の不具合があるが「改修予定あり」となっており、改善の見込み。
浦添市	浦添市民体育館 ANA ARENA浦添	—	—
那覇市	那覇市民体育館 メインアリーナ	★リングに電光掲示板/24秒計の設置	—
豊見城市	豊見城市民体育館 メインアリーナ	—	—
南城市	南城市玉城総合体育館	—	—
宮古島市	宮古島市中央運動公園 総合体育館	—	—
石垣市	石垣市中央運動公園 総合体育館 メインアリーナ	—	☆施設に限りがあるため複数競技開催の場合、練習場所の不足が考えられる

② 主会場及び競技候補施設の現状整理

13.バスケットボール

所在地	施設名	構造・表層	縦 (m)	横 (m)	天井高 (m)	面数等	照度 (ルクス)	観客席数 (固定席)
本部町	本部町民体育館	競技床(木製)	66	36	15.3	3面	—	429席
名護市	21世紀の森公園 体育館 アリーナ	体育館	57	35	17.5	3面	不明	1150席
宜野座村	宜野座アリーナ (宜野座村総合体育館)	競技床(木製)	54m	36m	16	3面	LED	1000席
うるま市	うるま市総合体育館 (アリーナ)	競技床(木製)	—	—	15.9	1面	—	令和7年度着工 令和11年度 供用開始予定
沖縄市	沖縄アリーナ	コンクリート土間 (備品に競技床を保有)	61	48	28	1面	1578 ※平均値	コートサイド席962席 スイート400席 スタンド席6,976席 立ち見430人
沖縄市	沖縄市コザ運動公園 沖縄市体育館	競技床(木製)	60	38	13	3面	1,550	固定・移動席：2,091席 貴賓席：24席 車椅子観覧スペース：8席
宜野湾市	宜野湾市立体育館	競技床(板張り)	51	39	17	2面	1100	固定席 1,212席 移動席 288席
北中城村	北中城村民体育館	競技床(人工マット)	30.69	24	13	2面	750	0

② 主会場及び競技候補施設の現状整理

13.バスケットボール

所在地	施設名	構造・表層	縦 (m)	横 (m)	天井高 (m)	面数等	照度 (ルクス)	観客席数 (固定席)
中城村	中城村民体育館	—	—	—	—	2面	—	500席
西原町	西原町民体育館	鉄筋コンクリート造	45	35	13	2面	1100	515席
浦添市	浦添市民体育館 ANA ARENA浦添	板張り	60	50	12	3面	597	1,029席 (2階 812席 3階 217席)
那覇市	那覇市民体育館 メインアリーナ	コンクリート・床	62	37	11.8 ~17.8	3面	700	3200人
豊見城市	豊見城市民体育館 メインアリーナ	鉄筋コンクリート造 (屋根:鉄骨造) 地上2階建	15	28	19.2	3面	—	1階移動観覧席700席 2階固定観覧席1,416席 (車椅子用観覧スペース:8 席含)
南城市	南城市玉城総合体育館	競技床(木製)	43	35	25	2面	838~1045	200席
宮古島市	宮古島市中央運動公園 総合体育館	RC 地上2階 地下1階	50	44	13	2面	1500	1890席
石垣市	石垣市中央運動公園 総合体育館 メインアリーナ	競技床(板張り)	46.5	38.5	16.2	2面	715.89	2階:固定850席、 車椅子8席

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

13.バスケットボール

施設基準	本部町	名護市	宜野座村	うるま市	沖縄市		宜野湾市	北中城村
国スポ開催施設基準	本部町民体育館	21世紀の森体育館	宜野座アリーナ (宜野座村総合体育館)	うるま市総合体育館 (アリーナ)	沖縄市コザ運動公園 沖縄市体育館	沖縄アリーナ	宜野湾市立体育館	北中城村民体育館
●コートは、チームベンチに座っている人を含む全ての障害物から2m以上離れていなければならない。	○	×	×	令和6年度より「新総合体育館」建設に向けた取組が始まり、令和7年度基本設計、令和8年度既存体育館解体、令和11年度に新体育館供用開始の計画となっている	○	○	○	×
●オフィシャル席をどちらのサイドにも設置可能にするため、また、プレーに障害のないようにするため、コートの境界線から障害物までの距離は5m以上が望ましい	×	×	×		○	○	×	×
●隣接するコートの間隔は、7m以上が望ましい。	○	×	×		○	— 1面のみ	×	×
●照度はコート面上1mの高さで700ルクス以上とすることが望ましい。	○ 電球切れる箇所あり	不明	○		○	○	○	○

施設基準	中城村	西原町	浦添市	那覇市	豊見城市	南城市	宮古島市	石垣市
国スポ開催施設基準	中城村民体育館	西原町民体育館	浦添市民体育館 ANA ARENA浦添	那覇市民体育館 メインアリーナ	豊見城市民体育館	玉城総合体育館	宮古島市総合体育館	石垣市中央運動公園総合体育館
●コートは、チームベンチに座っている人を含む全ての障害物から2m以上離れていなければならない。	不明	○	○	○	○	○	○	○
●オフィシャル席をどちらのサイドにも設置可能にするため、また、プレーに障害のないようにするため、コートの境界線から障害物までの距離は5m以上が望ましい	×	×	○	○	○	×	○	○
●隣接するコートの間隔は、7m以上が望ましい。	×	×	○	○	×	×	○	×
●照度はコート面上1mの高さで700ルクス以上とすることが望ましい。	○ 1500	○	○	○	○	○ 2023.4月測定値	○	○

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

13.バスケットボール

<補足>

中城村民体育館	固定席なし。築年数が約40年となっており老朽化が進んでい状態。建て替え工事の時期は不確定だが2034年に体育館があるかは不明。
北中城村民体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の収容台数が少なく、隣接する施設との共用のため、大規模な大会・競技会の際は対応が厳しい ・ロッカールームが小規模 ・会議室・ミーティングルームが無く、大会時に本部設置する場所がない
うるま市総合体育館 (アリーナ)	うるま市では、令和6年度より「新総合体育館」建設に向けた取組が始まり、令和7年度基本設計、令和8年度既存体育館解体、令和11年度に新体育館供用開始の計画となっている
浦添市民体育館 ANA ARENA浦添	新市民体育館 建設中 令和8年度より供用開始予定。 ※回答は現市民体育館の内容で回答しています。
宮古島市中央運動公園 総合体育館	今回のアンケートは令和10年度、供用開始予定の「宮古島市総合体育館」について記入しています。現総合体育館は本年9月1日で閉館となっており、今回の情報は新体育館の基本設計に基づく記載になります。

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

13.バスケットボール

所在地	施設名	Evidence
沖縄市	沖縄アリーナ	—
沖縄市	沖縄市コザ運動公園沖縄市体育館	—
宜野湾市	宜野湾市立体育館	● 改修不可(使用するコート数を減らす等の対応が必要)
那覇市	那覇市民体育館メインアリーナ	—
宜野座村	宜野座アリーナ (宜野座村総合体育館)	● 改修不可(使用するコート数を減らす等の対応が必要)
中城村	中城村民体育館	● 改修不可(使用するコート数を減らす等の対応が必要)
北中城村	北中城村民体育館	● 改修不可(使用するコート数を減らす等の対応が必要)
うるま市	うるま市総合体育館(アリーナ)	※現在設計中のため不明
豊見城市	豊見城市民体育館	● 改修不可(使用するコート数を減らす等の対応が必要)
本部町	本部町民体育館	● 弾力的な対応を想定。
名護市	21世紀の森体育館	● 改修不可(使用するコート数を減らす等の対応が必要)
西原町	西原町民体育館	● 改修不可(弾力的な対応を想定)
浦添市	浦添市民体育館 ANA ARENA浦添	—
南城市	玉城総合体育館	● 改修不可(使用するコート数を減らす等の対応が必要)
宮古島市	宮古島市中央運動公園 総合体育館	—
石垣市	石垣市中央運動公園総合体育館	● 改修不可(使用するコート数を減らす等の対応が必要)

① 市町村及び競技団体への競技会場意向調査の結果の整理

14.レスリング

所在地	施設名	国スポ開催施設基準を満たすために修繕、改修が必要な内容等 ★競技団体回答 ☆市町村回答	その他、競技を開催するにあたり、課題となっている点 (想定される点含む) ★競技団体回答 ☆市町村回答
本部町	本部町民体育館	☆クーラーの設置、用具の整備。	—
宜野湾市	宜野湾市立体育館	—	—
那覇市	奥武山公園 沖縄県立武道館アリーナ	—	—
那覇市	那覇市民体育館 メインアリーナ	—	—
豊見城市	豊見城市民体育館 メインアリーナ	★(豊見城市のレスリング想定なし)	—

② 主会場及び競技候補施設の現状整理

所在地	施設名	構造・表層	縦 (m)	横 (m)	天井高 (m)	面数等	照度 (ルクス)	観客席数 (固定席)
本部町	本部町民体育館	競技床(木製)	66	36	15.3	—	—	429
宜野湾市	宜野湾市立体育館	競技床(板張り)	51	39	17	4	1100	固定席 1,212席 移動席 288席
那覇市	奥武山公園 沖縄県立武道館アリーナ	鉄骨・鉄筋コンクリート造 地下1階/地上3階	51	42	18	—	—	固定1319席、 ロールバック675席
那覇市	那覇市民体育館 メインアリーナ	コンクリート・床	62	37	11.8 ~17.8	4面	700	3200人
豊見城市	豊見城市民体育館 メインアリーナ	鉄筋コンクリート造 (屋根:鉄骨造) 地上2階建	—	—	19.2	—	—	1階移動観覧席700席 2階固定観覧席1,416席 (車椅子用観覧スペース:8席含)

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

14.レスリング

施設基準	本部町	宜野湾市	那覇市		豊見城市
国スポ開催施設基準	本部町民体育館	宜野湾市立体育館	那覇市民体育館 メインアリーナ	奥武山公園 沖縄県立武道館 アリーナ	豊見城市民体育館
■規定のマット 4面を設置することができる体育館	—	○	○	—	—
●マットは、9mの直径の円形で、1.5m幅の同じ「厚さ」の補助部分を有するものとする。	—	—	—	—	—
●マットに隣接する木質部分のフロアは、柔らかい材質のカバーで完全に覆わなければならない。	—	—	—	—	—
●競技会を円滑に運営するために、マット周辺には適切な広さのフロア残余部分を有しなければならない。	○	○	○	—	—
●マットの余地は4mが望ましい。	○	×	○	—	—
●観客の視野を確保するために、1.1mまでの高さの「プラットフォーム」上にマットを設営することが望ましい。	—	—	—	—	—

所在地	施設名	Evidence
本部町	本部町民体育館	—
宜野湾市	宜野湾市立体育館	● 余地は改修対応不可。
那覇市	那覇市民体育館 メインアリーナ	—
那覇市	奥武山公園沖縄県立 武道館 アリーナ	—
豊見城市	豊見城市民体育館	—

15.ウエイトリフティング

① 市町村及び競技団体への競技会場意向調査の結果の整理

所在地	施設名	国スポ開催施設基準を満たすために修繕、改修が必要な内容等 ★競技団体回答 ☆市町村回答	その他、競技を開催するにあたり、課題となっている点 (想定される点含む) ★競技団体回答 ☆市町村回答
糸満市	糸満市西崎総合体育館 メインアリーナ	☆(メイン・サブ)壁面の塗装及び補修、倉庫の扉修繕、窓及びカーテンの修繕 (サブコート)床の改修	☆施設の経年劣化(40年近く経過) ☆空調設備の未整備 ☆雨漏りの原因解明(防水塗装済みだが雨漏りの発生あり)
八重瀬町	具志頭社会体育館	—	☆駐車場不足が懸念される

② 主会場及び競技候補施設の現状整理

所在地	施設名	構造・表層	縦(m)	横(m)	天井高(m)	面数等	照度(ルクス)	観客席数(固定席)
糸満市	糸満市西崎総合体育館 メインアリーナ	競技床 (タラフレックス)	371	468	20	1面	詳細不明	376席
八重瀬町	具志頭社会体育館	フローリング	38	45	—	1面	—	385名

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

施設基準	糸満市	八重瀬町
国スポ開催施設基準	西崎総合体育館	具志頭社会体育館
■規定のプラットフォーム1面を設置することができる施設	○	○
■規定のプラットフォーム2面を設置することができる施設	×	× 床がフローリング構造となっており、 専用土台作りが必要である
■ウォーミングアップ場がある(8セット以上のバーベルとプラットフォーム)	○ 仮設対応予定	× 屋外に仮設設置となるが、そのスペースがない

③ 主会場及び競技候補施設における国スポ開催施設基準の不足要素の整理

15.ウエイトリフティング

施設基準	糸満市	八重瀬町
国スポ開催施設基準	西崎総合体育館	具志頭社会体育館
■練習会場 がある(10 セット以上のバーベルと練習用プラットホーム)	○ バーベルとプラットホーム 借用予定	×
●プラットフォームは水平な4m四方とする。	—	○
●プラットフォームと周辺の床が類似した色である場合は、区別するために最低10cm幅の異なる色で縁取りしなければならない。	—	○
●プラットフォームは木・プラスチック又はその他の固い素材で作られていること。	—	○ 床がフローリング構造 となっており、専用土 台作りが必要である
●プラットフォームの厚さは10cmを超えてはならない。	—	○
●ステージの大きさは最低10m×10mとし、レフリー席およびジュリー席の床面からプラットフォーム表面までの高さは最大1mとする。	—	○
●フロアの広さは、1,000～1,200m ² 程度が望ましい。	○	○ ハンドボールコートは 作れるので大丈夫

所在地	施設名	Evidence
糸満市	西崎総合体育館	● 競技自体は実施できるため、改修不要
八重瀬町	具志頭社会体育館	● 床がフローリング構造となっており、専用土台作りが必要である